第 23 号　2022 年 1 月吉日発行

JA香川厚生連　滝宮総合病院　広報誌

たきのみや

NO. 23

当院は日本医療機能評価機構認定病院です

■病院理念

私たちは地域の中核病院として安全・安心な医療を提供し、
皆様から信頼され支持される病院をめざします

～Contents～

理事長就任のご挨拶
チーム医療紹介
栄養サポートチーム
栄養科
かまぼこを使ったレシピ
放射線科
PET 検査前は注意してね
トピックス
面会制限のお知らせ

理事長就任のご挨拶

代表理事理事長　田宮　隆

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、令和の 3 回目の初春を穏やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。
私事、昨年の 10 月に香川大学医学部附属病院から香川県厚生農業協同組合連合会に異動してきたばかりでございますが、一言新年のご挨拶を申し上げます。

滝宮総合病院は新病院として 8 年が経過し、地域に貢献できる病院として発展途中に、新型コロナウイルス感染症の多大な影響を受けました。皆様のご協力のお陰で、感染予防対策やワクチン接種の効果等により第 5 波を何とか克服ができたところです。当院としても、香川県と連携し新型コロナウイルス感染症対策に対し全面的に協力しながら、今後通常の医療に対して積極的に対応し、地域医療に貢献しなければなりません。そのためには、多職種スタッフによる他の医療機関との連携医療がキーワードと考えています。

当院の病院理念は「患者さまの立場でわかりやすく、やさしい医療を」です。これらを実践するために、是非「患者安全」の考えに基づき、医療は常に不確実であることを認識した上で、患者さんと協力した医療を行いたいと考えています。また、職員の方々が最良の環境で仕事を行えるような設備、環境や接遇も重要であります。「働き方改革」の中、明るく笑顔で満足して働ける職場作りに務め、職員の我々が安らかな気持ちで働くことによってはじめて患者さんの気持ちも安らかにできると思っています。

上記のことを実践するためには、安定した病院経営が必須であります。今後、病院再開発に伴う長期借入金の償還に加え、電子カルテシステムや PET 検査装置などの医療機器の更新が必要となっております。「No man alone（決して一人では成し遂げられない）」、脳神経外科医 Penfield 先生の言葉ですが、患者さん、職員の皆様の協力があれば、きっと素晴らしい滝宮総合病院に発展すると信じています。皆様の益々のご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって、実り多き素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

チーム医療紹介

栄養サポートチーム（NST）について

脳神経外科部長
河内　雅章

病院に入院すると、病院がご提供する食事を召し上がっていただく事になります。食事がとれない患者さんは点滴やそれに代わる栄養を取っていただく事になります。食事が生きていく上で大切なのは当然ですが、病気やけがを治療中の方の食事や点滴はより重要になってきます。病気で熱が出ていたり、けがで手術を受けていたりする状態は、体がそれを治す方へ力を注いでいる状態です。入院で安静にしていても、車いすで動かれていても、病気やけががない方と比べて、必要とする栄養は約1.2～2.0 倍と言われています。この場合の栄養とは病気を治すために必要なエネルギー(燃料)となるカロリー、そして体の材料になる蛋白質を指しています。実は、このような栄養に関する知識や経験は、病院の職員全員が知っているものではありません。栄養に関する研修を受けたものが、**栄養サポートチーム(NST)**として、主治医の先生や医療スタッフをかげから支えています。具体的には、研修を終えた医師、歯科医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師を中心メンバーとして活動しています。

また、リハビリテーション科より理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が加わります。さらに、地域医療連携室の医療ソーシャルワーカーも加わり、転院・退院される患者さんの栄養に関する連絡事項が先方の先生や医療スタッフに伝わるように調整・連携をとっています。**NST** では入院患者さんの中でも特に栄養状態の悪い方や、栄養の摂取が難しい方を随時取り上げ、栄養状態の評価や必要な栄養の算出、実際にとって頂いている栄養量の確認を行っています。また、入院患者さんの元を訪問し、カルテだけではわからないことの確認や、会議を行って、各職員からの情報を統合することを行っています。その結果もふまえて、主治医の先生や病棟スタッフと相談したりすることで、その方の栄養状態の改善を目指し、病気やけががより良くなる様に、より早く良くなる様にお手伝いしています。**NST** は入院中の方を対象としておりますが、外来の患者さんはご希望に応じて、管理栄養士の栄養指導を受けていただく事ができます。栄養に関しての困り事や悩み事はお気軽にご相談ください。

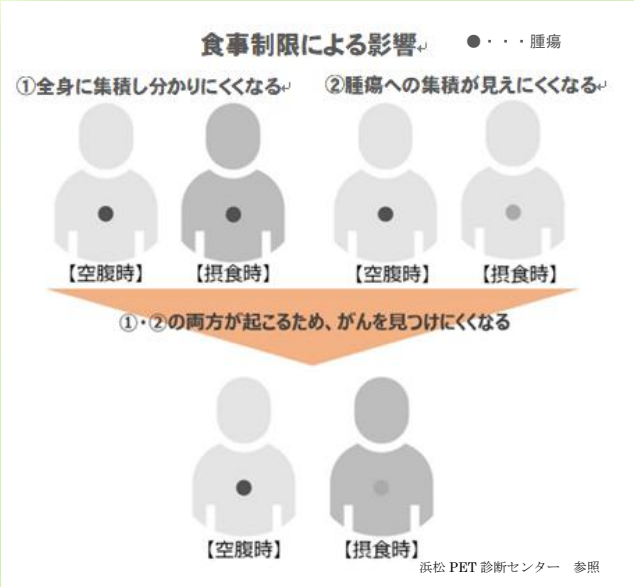
PET 検査前は注意してね！！

放射線科
主任放射線技師　大森　義則

PET 検査“ペット検査”と書くと、生活を共にしているかわいいワンちゃんの検査と思われる方もいらっしゃるかも知れませんが、放射線での検査名称です。この **PET 検査**（Positron Emission Tomography の略）「陽電子放出断層撮影」を受けるにあたって、注意することがありますので、今回は PET 検査前に注意すべき代表的なことについてお話します。

PET 検査はブドウ糖によく似た放射性のお薬（FDG[ﾌﾙｵﾛﾃﾞｵｷｼｸﾞﾙｺｰｽ]）を注射して画像化します。お薬は、身体のエネルギー源であるブドウ糖と同じ動きをします。腫瘍は、正常細胞に比べて３～８倍のブドウ糖を欲しがります。その特性を利用し、体内の腫瘍などの有無、大きさなどを観察する検査です。

我々は食事をすることで、ブドウ糖が血液に入り血糖値が上がります。そして、その血糖値を下げるために筋肉、肝臓、脂肪細胞などにブドウ糖を取り込むことで血糖値を下げています。



ここで、PET 検査前に注意すること**１つ目は食事です。**検査前４時間は食事をしないでください。食後は、筋肉などにブドウ糖を取り込んでいます、その最中にお薬を注射すると、一緒に筋肉などにお薬が取り込まれ、腫瘍に取り込まれても確認しづらくなります。食事制限をしていれば、お薬が身体に見合った量を取り込み、正確な検査ができます。

検査前に注意すること**２つ目は運動です。**筋肉などは、運動をしているとブドウ糖をいつもより多く取り込みます。よって、お薬がほとんど筋肉に取られてしまい、正確に検査ができなくなります。検査前に注意することは**食事と運動**です。食事でなくても糖質を含んだジュースなどの飲用も同じことです。また、お薬を注射したあとにも話をしたりすると口の周りの筋肉にお薬が集まり、正確な検査ができなくなります。食事や身体を動かすことが習慣になっている方は、ついやってしまいがちです。事前に PET 検査の説明をよく聞き、家族や周りの人の協力も得て、正確な検査ができるよう頑張りましょう。

かまぼこを使った簡単レシピ

管理栄養士
乙武　咲奈江

＜かまぼこ＞

「彩」から、おせちの定番として加えられます。**赤は魔除け**、**白は清浄**　を意味します。

また、切り分けると半円形の形になることから、初日の出を連想させる料理とも言われています。

長期保存ができない生魚の代わりに古くから重宝されてきたかまぼこは、紅白の華やかな色合いでおせちを美しく彩ります。

かまぼこは高たんぱく質であることに加え、低脂肪なことも特徴です。

お正月だけではなく、いつもの食卓にお使いください。

いくらの醤油漬けの
かわりに
味付きの**とび子**でも！

○材料（作りやすい分量　３人分）

- 赤板かまぼこ・・・1/2 本
- 貝割れ菜　・・・適宜
- 昆布の佃煮・・・適宜
- 白板かまぼこ・・・1/2 本
- いくらの醤油漬け・・適宜
- 青じそ・・・３枚

○手順

1. 紅白のかまぼこはそれぞれ板とかまぼこのきわに包丁を入れ、横に押しつけて必要量だけ切り離します。
2. 縦に半分ほど切り込みを入れながら、1cm 厚さに切り分けます。切り込みが深いと、具を挟んだときに割れるので**注意**してください。
3. 赤板かまぼこに、根元を切った貝割れ菜を挟み、昆布の佃煮をかたちよく詰め合わせます。
4. 青じそは半分に切り、切り口を下にして白板かまぼこにはさみ、その横にいくらの醤油漬をこぼれないように挟み入れます。
5. 二色を器に盛り付けて、完成です。

栄養価（1 人分）
エネルギー：83kcal
たんぱく質 11.9g
脂質：0.8g

当院では新型コロナウイルス感染症対策として、入院患者さまとの**面会制限**をしております。入院患者さまを感染から守るための措置ですので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

＊ 対応については感染状況等により変更する場合がございます。

QRコードチェック！HPアドレス↓

香川県厚生農業協同組合連合会
滝宮総合病院

〒761-2393　香川県綾歌郡綾川町滝宮486番地
Tel　087-876-1145(代)　Fax　087-876-1302
HPｱﾄﾞﾚｽ　http://www.takinomiya-hp.com　滝宮総合病院　検索

JA 香川厚生連　滝宮総合病院　広報誌　たきのみや　発行責任者：企画広報室・患者サービス向上委員会